



みさき

岬のマヨイガ

かしわ ば さち こ

柏葉幸子作

さいとうゆきこ絵

こうだんしゃ

講談社

萌花ちゃんは伯父さん一家に引き取られるため、ゆりえさんは暴力をふるう夫から逃げるため、あの日、狐崎の駅におりました。そこへやって来た地震と津波。体育館に避難した二人は、不思議なおばあちゃんと出会います。

おばあちゃんの嫁と孫として、新しい名前をもらった二人は、岬の家で、三人で暮らすことになりました。津波で封印が流されたせいで、「狐崎の怖いもの」が出てくるかもしれないと心配するおばあちゃん。不思議なものたちの助けをかり、狐崎を守ろうとします。

